

根室のさくら見どころマップ



市町名	番号	場所	樹種	特徴
根室市	4	支庁	チシマ	単木 h:3.0 w:7.0
	5	市役所	チシマ	単木 h:2.0~3.0 w:4.0~8.0
別海町	11	中西別公園	エゾヤマ	群生 10本 (平均 h:5.0 w:6.0)
	14	小野沼公園	エゾヤマ	群生 20本 (平均 h:10.0 w:15.0)
中標津町	19	浄水場	チシマ	列状 20本 (平均 h:2.0 w:4.5)
	22	養老牛(並木)	エゾヤマ	並木 0.5km (平均 h:8.0 w:8.0)
	24	武佐小中学校	エゾヤマ	群生 20本 (平均 h:7.0 w:10.0)
標津町	26	町役場	チシマ	単木 h:2.0 w:5.0
	28	川北中学校	エゾヤマ	単木 h:10.0 w:13.0
	29	旧北標津小中学校	チシマ	単木 h:1.8 w:6.0
	30	日蓮宗説教所	エゾヤマ	単木 h:9.0 w:10.0 (記念の木)
羅臼町	31	春松小学校	チシマ	単木 h:2.5 w:5.0
	33	羅臼小学校	チシマ	単木 h:2.0 w:4.0



根室のさくら見ごろマップ

根室支庁では、平成14年から平成16年まで「チシマザクラの里づくり推進事業」の一環として根室管内の全小中学校（70校）及び各市町の協力を得ながら、さくらの「開花日」の調査を実施してきました。

この「見ごろマップ」は、その3年間の開花日のデータを基に、根室測候所発表の開花日との差を示したもので、見ごろの目安として活用してください。

なお、「満開日」は開花日の概ね4～5日後に迎えられます。

○中標津町の見ごろ

根室管内で最も早くに咲く町である。市街地で5日程度早く咲く傾向にあり、郊外の養老牛や西竹地区でもほぼ根室（測候所）の開花日と同日となっている。

○羅臼町の見ごろ

全町的に概ね2日程度遅く咲く傾向にあり、八木浜地区では7日遅れとなっている。

○標津町の見ごろ

市街地で7日早いところもあり、川北地区でも3日程度早い。忠類や蕭別といった北部の海岸線ではほぼ根室（測候所）の開花日と同日で、古多摩など山地に近いところで若干の遅れが見られる。

○根室市の見ごろ

市街地は根室支庁前庭のように極端に早咲きのさくらも見られるが、概ね1～2日遅れで開花しており、根室市の入り口に近い厚床方面は更に1日遅れで開花している。しかし、太平洋沿岸では8日前後の遅れが見られ、納沙布岬に近い友知では極端に遅い（21日遅れ）ところもある。

○別海町の見ごろ

全町的に早く咲く傾向にあり、市街地で4日前後と特に早い。その他の地域も1～2日早い。標茶町に近い光進地区では6日遅れとなっている。

豆知識

根室市のチシマザクラの平年開花日—5月20日（過去30年間平均値）
5月20日の納沙布岬の日の出時刻—3時49分頃
日の入時刻—13時39分頃

管内のイベント

5月14日（土） 潮干狩りフェスティバル（別海町尾岱沼青少年旅行村）
5月下旬 しべつ活々ホタテまつり（標津サーモンパーク広場）
5月下旬 さくら＆マス祭り（根室市）
6月上旬 標津登山開き
6月上旬 武佐登山開き
6月中旬 根室半島磯釣全道大会（根室市貝島・納沙布岬—主知まで一円）
6月下旬 知床開き（羅臼漁港）
6月下旬 えびまつり（別海町尾岱沼漁港）

～北海道のさくらは遅い開花を待ちわびて咲き急ぐ～

○さくら前線について

気象庁が毎年発表する「桜前線」は、平年では3月下旬に南九州からスタートし、5月20日ごろ道東へ到達します。前線の北上速度は、九州から東京までは1週間程度で到達しますが、東京から青森へ到達するには1カ月程度を要し、さらに、道内を駆け上がるのに20日ほどかかります。これは、桜の開花はその土地の気温と密接に関係しており、北へ進むほど気温差が大きくなるためです。なお、同じ地域でも標高が100m高くなると開花が2～3日遅れ、300mでは5日ほど遅れるとされています。また、同じ地域ではチシマザクラよりエゾヤマザクラの方が遅く咲く傾向にあります。

○開花予想について

桜の花は、北日本では1日の平均気温が10℃になると開花し始めます。「開花」とは花が5～6輪開いた状態となった時をいい、花が咲き揃ったときの80%以上の花が咲いた状態を「満開」といいます。札幌管区気象台では、毎年4月上旬、中旬、下旬に開花予想を発表します。根室の平年の開花日（過去30年間の平均値）は5月20日で、根室測候所前庭にあるチシマザクラが標本木となっています（標本木がチシマザクラなのは日本で根室だけです）。なお、開花から満開になるまでの日数は、関東で7日、東北で5日、北海道中部で3日というように、桜前線とは逆に北へ行くほど短くなる傾向があります。

○根室の「早咲き」と「遅咲き」のベスト3

早過ぎちゃった……①5/8（2002年） ②5/11（1990年） ③5/12（1972年）
遅くてゴメン……①5/30（1984年） ②5/28（1979年） ③5/27（1977年）

チシマザクラとエゾヤマザクラの見分け方

根室といえばチシマザクラが有名ですが、根室管内のさくらはチシマザクラとエゾヤマザクラが大部分を占めています。さくらは交配し易く、チシマザクラとエゾヤマザクラの中間のものも多く見られますが、チシマザクラとエゾヤマザクラの特徴は次のとおりですので、十分観察して見分けてみましょう。

	チシマザクラ	エゾヤマザクラ
色	淡紅色（白っぽい）	淡紅色（ピンクっぽい）
サイズ	花の大きさ2～3cm	花の大きさ2.5～4cm
花柄	花柄に毛がある。	花柄に毛がない。
花柄の長さ	花柄の長さが短いものが多い。	花柄の長さが長いものが多い。
香り	花に香りがあるものが多い。	花に香りが少ない。
花の密着度	花が密集して咲くものが多い。	花が密集して咲くものは少ない。
形	倒卵型	倒卵型～長卵型
サイズ	長さ3～8cm	長さ8～15cm
葉の縁	葉の縁に2重のギザギザがある。（二重鋸歯縁）	葉の縁にギザギザがある。（鋸歯縁）
葉柄	葉柄や葉に毛がある。時間が経つと毛がなくなる。	葉柄や葉に毛がない。
幹	幹が横に伸びる。	幹が上に伸びる。
幹	根元から枝分かれが多い。	根元から枝分かれしない。
高さ	高さ3～5m	高さ20m
太さ	太さ30～30cm	太さ50～80cm

チシマザクラ	エゾヤマザクラ
	
	
	
	